

# 災害が起きたときは…



災害はある日突然やってきます。

ふだんから災害時の備えや心がまえをしておけば、

いざというときにもあわてずにすみます。

## 自然災害にそなえた電気の安全に努めましょう！

### アッ地震！ グラツときたときは

スイッチを切って、  
プラグを抜いて

地震のとき怖いのは火事。アイロン、ドライヤー、ストーブなどの熱を出す器具を使っているときは、プラグをコンセントから抜きましょう。

避難するときは、  
アンペアブレーカーを切って

地震で停電になっても、電力会社の設備に異常がなければ、再び電気は送られてきます。避難するときは電気の消し忘れなどによる事故を防ぐために、分電盤のアンペアブレーカーを切ってください。地震がおさまったら電気器具の安全をチェックしましょう。ガス漏れのおそれがある時には、電気を使用しないようにしましょう。



### 台風がやってきた！

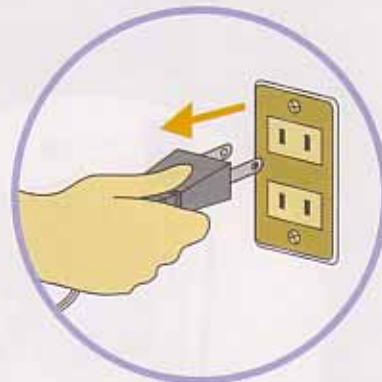
アンテナなどをチェック

屋外に設置されているアンテナや照明器具などが暴風雨に耐えられるか確かめましょう。屋内配線や電気器具が水にぬれてしまった場合は、使用前に必ず電力会社、または電気工事店などに点検してもらいましょう。

### ピカッ、ゴロゴロ雷だ！

プラグを抜いて

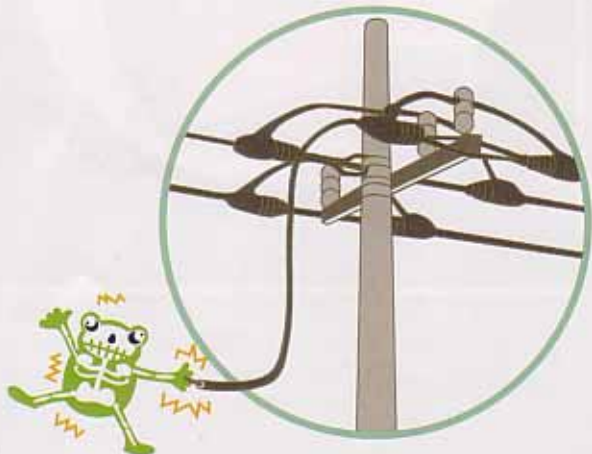
落雷による影響で、電気器具が壊れたり、火災が発生することがあります。雷が鳴ったら、プラグはコンセントから抜くようにしましょう。停電によるパソコンのデータ消失などを防ぐには、UPS（無停電電源装置）などを設置しておくといでしょう。



### 切れた電線には 絶対にさわらないで！

電力会社へすぐご連絡を

たれ下がった電線にさわると感電する恐れがあります。切れた電線には絶対にさわらないでください。また、樹木や看板、アンテナなどに電線がふれている場合も危険です。見つけたときには近づかないで、すぐ、お近くの電力会社にご連絡ください。



※日頃から、懐中電灯や携帯ラジオ、防災リュックなどを用意しておきましょう。